

「才」を磨き、 一人ひとりにたのしみを

近畿第二ブロックの今期のテーマです。
個々のやりがいや楽しみを見つけ全員で活動していきたいと思っております。

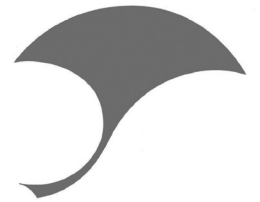
同 風

機関紙名 鵬雲齋大宗匠
題字 揮毫 納屋宗淡宗匠
発行所 茶道裏千家淡交会青年部
近畿第二ブロック
発行人 ブロック長 山路晃誉

ご挨拶
ブロック長
山路 晃 誉



今期近畿第二ブロック長をさせて頂いております大阪北青年部の山路晃誉です。平素より、私たちの活動にご尽力を賜っております御宗家、総本部、近畿第二地区の親先生、七青年部の皆様には感謝申し上げます。今期のブロックテーマは「才」を磨き、一人ひとりに楽しさをとらせて頂いております。「才」とは才能の才であり、人にはそれぞれ長所があります。決して茶道に関する才能だけではなく、組織の中で自主性を持ちながら他者に良い影響を与えることが出来る



青年部綱領

われわれ茶道を愛好する青年としての自覚により淡交会の諸活動に協力し、お茶を通じて良識ある近代人としての人間形成に努め、同志の結合によって結ばれた友情と情熱で正しい地域社会発展のために努めよう。

力を磨き、一人ひとりのやりがいや達成感、そして楽しみをみつけ全員で活動できる組織にしていきたいという想いから、このテーマとさせて頂いております。今年度は、五月十三日（十四日）にホテルアゴラーリジェンシー堺にて会員研修会を開催させて頂き、百名を超える七青年部の皆様に参加して頂きました。また、ブロック間交流として他ブロックからもご参加頂き内容の濃い二日間の研修会を開催することが出来ました。六月二十五日には、第七回目となるチャリティー茶会をひらかせて頂き、五百名を超すお客様にお越し頂きました。今年度は、OBの皆様や全国委員の先輩方にもご協力を賜りました。東北や九州の皆様への支援として、暖かみのある茶会をひらくことが出来たのではないかと思います。

今年度は、七月九日には交流委員会を中心となり交流事業を開かせて頂きました。今年度は、五月十三日（十四日）にホテルアゴラーリジェンシー堺にて会員研修会を開催させて頂き、百名を超える七青年部の皆様に参加して頂きました。また、ブロック間交流として他ブロックからもご参加頂き内容の濃い二日間の研修会を開催することが出来ました。六月二十五日には、第七回目となるチャリティー茶会をひらかせて頂き、五百名を超すお客様にお越し頂きました。今年度は、OBの皆様や全国委員の先輩方にもご協力を賜りました。東北や九州の皆様への支援として、暖かみのある茶会をひらくことが出来たのではないかと思います。



平成二十九年度 ブロック協議会

平成二十九年度ブロック協議会を二月十一日（土・祝）に太閤園にて開催いたしました。

親支部よりブロック顧問淡交会参事 近畿第二地区副地区長 池田周弘様をはじめ各支部の幹事長先生、相談役の皆様方にご臨席いただきました。

議事は平成二十八年度事業報告、会計報告。平成二十九年度役員案、行事予定案ならびに予算案でした。すべて満場一致にて可決いたしました、無事に平成二十九年度のブロックが船出いたしました。

お忙しい中ご臨席賜りました親先生、新旧ブロック役員の皆様、ブロック委員、出向員の皆様ありがとうございました。

平成二十九年度 連絡会会議

第一回は二月十一日（土・祝）に太閤園にてブロック協議会の前に、第二回は五月十三日（土）にホテルアゴラーリジェンシー堺にてブロック研修会の前に開催いたしました。

ご出席いただきました皆様ありがとうございました。



平成30年度 行事予定

2月12日	ブロック協議会
3月2日～4日	ナショナルコンファレンス 2018
4月22日	チャリティー茶会
5月26日～27日	交流研修会
11月23日	次期役員予定者研修会
12月1日	同風発行

平成二十九年度 近畿第二ブロック研修会

平成二十九年五月十三日(土)、十四日(日)
於：ホテル・アコーラリージェンシー堺

呈茶・開会式・ 総本部報告

受付後のお呈茶は「熊野古道」をテーマに和歌山青年部と南紀青年部が担当いたしました。

開会式では、ブロック顧問 淡交会参事 近畿第二地区副地区長 池田周弘様をはじめご来賓の皆様からお言葉を頂戴し、二日間のプログラムがスタートしました。

総本部報告では、淡交会総本部専務理事 木戸崇夫様から、人口が減り子供が減っていく中、淡交会の会員数も減っているが、仕方ないとはせず、工夫して茶道を広めて行きましようというお話がありました。

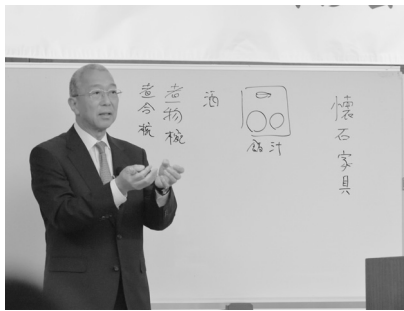


全体研修 「懐石料理について」

辻留 平晴彦先生に懐石料理について講座を行って頂きました。懐石料理の順番、季節によって変わる献立のバランス、懐石と茶道の共通点などのお話をしてくださいました。

懐石料理も茶道も一つの歴史的な積み重ねが大事で、伝統を大切にしつつも新しいことに挑戦する姿勢を忘れなければこれからもさらに成長することができるといってお言葉で講座を締めくくられました。平先生のお話を聞いて、さらにお茶の道を精進したいと思えました。

堺青年部 村田 紗基



全体研修 「練り香作り体験」

山田松香木店 大杉直司先生に燻香の伝来や薫物の製法・種類についてご説明頂いた後、実際に練り香を作りました。沈香・白檀・龍腦・丁香・甘松・安息香・薫陸・貝甲香・麝香を混ぜ合わせ、炭粉と蜜を加えてよく練り、ひと塊にしたら完成です。それを少しの間熟成させる事でそれぞれの香りの良さが引き立ちあって優雅な香りになっていくそうです。自分が作ったものがどんな香りに仕上がったのか楽しみです。

大阪西青年部

中井 信枝



懇親会

一日目の夜は懇親会が行われました。

ブロック相談役 近畿第二地区委員長 西川宗進先

生の乾杯のご発声で和やかに始まりました。



途中では、LT出向されている横川さんと脇坂さんが第二回目までの受講について、楽しい掛け合いでご報告してくださいました。また、テーブル対抗の〇×ゲームもあり、茶道だけでなく新旧の芸能問題も出題され、それぞれの得意分野で答えを出し合い大いに盛り上がりました。景品をかけてのジャンケンも白熱し、楽しく懇親を図ることができました。

大阪東青年部

北村 好香



実技指導

今日庵業躰部 鈴木宗慶先生による実技指導が行われました。

ご指導いただきました科目は、割稽古、濃茶、平花月でした。割稽古では、立ち方座り方や礼の仕方、帛紗捌きなど、また点前ではその時の流れや心構えなどを細部にいたるまで丁寧に分かりやすくお話をいただきました。

業躰先生より直接ご指導頂ける機会に、見学している参加者も先生のお話や動作を熱心に見ておられました。

大阪西青年部

中井 信枝



全国委員助言、閉会式

西中国ブロック 萩青年部 杉山芳文副委員長より、「お稽古と青年部」という

テーマでご講演をいただきました。青年部活動を通じて色んな方々と出逢い、仲間が出来た事を分かりやすくお話下さいました。また、杉山芳文副委員長ご自身の親先生がお亡くなりになった際、もっとお稽古をつけていた良かったかと後悔されたようです。その後悔から、お稽古の大事さを人一倍強い気持ちになったと言ってお言葉は、参加者の心に響いたことと思います。

大阪東青年部

白武 真一



閉会式では、山路ブロック長のご挨拶の後、淡交会総本部専務理事 木戸崇夫様より総本部総評で、随所で青年部員の澆刺とした姿にお褒めのお言葉を頂きました。

この研修会で、知識を深めると共に、より一段と親睦も深めることが出来ました。

第七回チャリティー茶会

〜とどけ！ 祈りの風を〜

平成二十九年六月二十五日(日)

生國魂神社内 玉秀庵・参集殿

第七回 チャリティー茶会に想う

池田 周弘

東日本大震災から六年、

青山・塩谷と引き継がれたチャリティー茶会を山路ブロック長が継承し、第七回チャリティー茶会が近畿第二ブロック青年部OBと現役の皆さんが協力し「織りなす」のテーマのもと実施出来ましたことを看難く思っています。

第一回と第二回を近畿第二地区とブロック青年部が、第三回以降は青年部OBと現役の皆さんで、そして第五回から始まった青年部全国委員会OBの方の参加によりこの事業がより拡大いたしました。

本年は第二十一期(平成十九年〜二十年)の宮本委員長はじめ十名の方々が全国から駆け付け、ブロックOBと共に濃茶席を盛り上げていただきました。

茶道で学んだ他者を思う心の実践が今年も出来ましたことを、ご一緒いただいた宮本委員長はじめ二十一



大阪南青年部

小幡 愛美

期全国委員会の皆様、OB各位、ブロックの諸君、ご来会いただいた皆様様に心から感謝申し上げます。

昨今ブロック間交流が盛んだと聞いております、交流で得た友情がひとつにまとまり被災地復興へのチャリティー活動が続いていきますことを誇りに思っています。

当日は生憎の雨でしたが、予報されていた程の豪雨にはならず、足下が悪い中沢山の方にお越し頂きました。私は薄茶席にて、お点前とお運びをさせて頂きました。お手伝いに来られていた皆さんの、一瞬で周りの状況を把握し、自分の為すべき事を察して行動されているお姿を拝見し、ただただ感嘆するばかりでした。何度お茶会を経験しても、極度の緊張に見舞われてしまう私でしたが、皆さんのフォローで何とか一日持ち堪えることが出来ました。

毎度様々な趣向が凝らされている薄茶席で、今回特に私の中で、スティック状の薄く淡い色をした琥珀糖と、星屑の様な可愛いキューブ状の和三盆のお干菓子に印象に残りました。点と点を線で繋いだ星座、その形に見立てられた綺麗なお干菓子でした。七夕の「七」と、近畿第二ブロック「七」と、支部とを掛け、それぞれのお干菓子の数は、七つから成り立っていました。夏の夜を飾る代表的な星座、「彗星」「織姫星」、そして二つの星座を分かち「天の川」を、お客様も大変興味深く、熱心に眺めて下さいました。



毎年日本中で、自然による大災害が発生しています。その度に、多くの方が大切な人と離れ離れになり、深く傷付いて涙してきました。天宙から見ると、私たちはとても小さく弱いのかも知れませんが、チャリティー茶会のあったあの日、干菓子器に描かれた日本列島の上で、輝く星に込められた願いは一つ、とても力強い光を放っていたのではないかと思います。

どうか、私たちのたった一つの願いが叶いますように。

第七回チャリティー茶会

〜とどけ！ 祈りの風を〜

会 記

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|-----|---------|---------|---------|-----|-------|------|------|-------|------|-----|-------|---------|----------|-----|------|-----|-----------|-------|
| 茶碗 | 七宝 | 蓋置 | 建水 | 御茶 | 菓子 | 薄 | 花入 | 花入 | 香合 | 釜 | 茶杓 | 薄器 | 茶碗 | 替 | 蓋置 | 建水 | 菓子 | 器 | 火入 |
| 黒銘御家元箱 | 七宝 | 鵬雲斎大宗匠好 | 鵬雲斎大宗匠好 | 鵬雲斎大宗匠好 | 緑高 | 茶席 | 季のもの | 淡々斎箱 | 海仙在判箱 | 鶴音 | 木の葉 | 円能斎好写 | 鵬雲斎大宗匠作 | 鵬雲斎大宗匠好箱 | 星の雫 | 由春慶 | 琥珀糖 | 鵬雲斎大宗匠在判箱 | 志野 |
| 銘友垣 | 古津造 | 筆瓢 | 筆瓢 | 筆瓢 | 老松製 | 清風生八極 | 龍掛 | 宗明造 | 與齋造 | 利茶上造 | 龜藏集 | 銘翠光 | 祇園守 | 菊窓 | 九代 | 松華堂製 | 利齋造 | 表羽造 | 光右衛門造 |

株式会社 ミリエーム 式亭

〒602-0006 京都市上京区小川通寺之内上る2丁目祥昌院町648-1

TEL: 0120-351-088 FAX: 0120-504-033

カタログをご請求ください。お送りいたします。

上質な 大人の お手土産

夏は涼しく冬は暖かに。季節の美味しいものを京都そして全国から集めました。

「お詰めは」「かんばやし」

坐忘斎宗匠御好

お濃茶 赤辰の誓

お薄茶 五雲の白

お濃茶 美明・若

お薄茶 好方・白

創業四百五拾年

お抹茶の店

上林春松本店

京都府宇治市宇治

TEL: 0120-351-088 FAX: 0120-504-033

販売店 直営小売店 宇治福地町上林記念館

京都府宇治市 宇治 福地町 下 路茶光場

京都府伊勢丹地下 路茶光場

東京都伊勢丹地下 路茶光場

埼玉県和光市 伊勢丹地下 路茶光場

石川県金沢市 伊勢丹地下 路茶光場

〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1 丸の内線 丸の内駅 丸の内ビルディング 5F



題字は鵬雲斎大宗匠筆
発行所
茶道裏千家淡交会
大阪四青年部連合会
発行人
会長 長谷川 幸則

ご挨拶

大阪四青年部連合会
会長 長谷川 幸則



大阪四青年部の部長はじめ役員の皆様には、多くの出向者を四青年部連合会に輩出いただいておりますことに、まずは心より感謝申し上げます。

私たちの主活動である茶道教養講座は、総本部のご尽力で毎月有識者の先生方に講師としてお越し頂き、茶道の素晴らしさ、日本の伝統文化の奥深さを様々な角度から学ぶ機会として、毎回熱心な聴講者に支えられてまいりました。その茶道教養講座が、二

〇一八年に第五百回目の節目を迎えることとなりまして、九月二日に特別記念講演会として鵬雲斎大宗匠にお越しいただきご講演頂く運びとなりました。

この大きな節目を迎えられますのも、これまで本講座をお支え頂いてきた諸先輩方のおかげでございます。その感謝の気持ちを込めまして、そして青年部会員の皆様や次世代の若い方々へお茶の学びの素晴らしさを伝える絶好の機会として、この記念講演会の計画を進めてまいりたいと存じます。多くの皆様方のご参加を心よりお待ち申し上げます。

最後になりますが、四青年部連合会の活動にご理解ご協力を賜っている大阪四支部連合会の大林会長はじめ役員の皆様、そして大阪四支部の先生方に、心より御礼を申し上げます。来年度も変わらぬご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



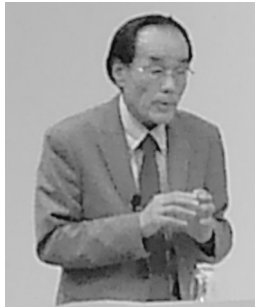
「近代の

茶会について」

裏千家学園講師

谷端 昭夫先生

二月二十三日

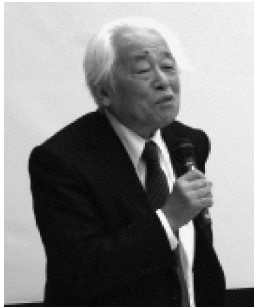


「茶室について」

京都工芸繊維大学
名誉教授

中村 昌生先生

四月十九日



地元大阪の近代数寄者である平瀬露香の生涯を中心に、時代背景や所有した茶道具について詳しくご講義いただきました。

大阪の茶人として関東からも高く評価されたその人物像を様々な逸話から知ることができました。

またスライドでは、年譜資料や収集した茶道具の写真、そして当時の大阪の様子がわかる貴重な写真などを拝見いたしました。

宗旦の手紙をもとに、利休の目指した茶室、宗旦の目指した茶室についてお話くださいました。裏千家には利休が晩年に使用した四畳半と二畳の茶室の形態が、再建されながら残っているそうです。スライドにて貴重な図面や写真を見せていただき、茶室の構造や特徴をわかりやすくご講義くださいました。

「茶室は茶の湯の道具の一つです」とのお言葉が心に残りました。

「黒田家の竹工芸」

千家十職
竹細工・柄杓師

黒田 正玄先生

六月二十九日



初めに、黒田家のお仕事をまとめたDVDにて、竹林から竹を選び、様々な工程を経て作品となる過程をご解説くださいました。

また、元武士であった初代から現代に至るまでの黒田家の歴史をお話くださいました。

近年は良質な竹が入手困難なこと、またせっかく手入れしても割れ等が生じてしまうものがあるので、最終的に茶道具として完成する竹は全体のごく一部だそうです。そのような竹の性質についても詳しくお教えくださいました。

質疑応答の時間には、手入れの仕方や保存方法についてのご質問に分かりやすくご説明くださいました。

茶道具商

西田龍善堂

〒542-0085
大阪市中央区心斎橋筋2-2-22 TEL 06 (6211) 3210

新古茶道具

梅園松籟居

〒569-0085
高槻市南松原町五十一
電話 (07) 675-0941
FAX (07) 672-9618



天神祭
献茶船
 担当 大阪南青年部
 七月二十五日

大阪南支部幹事長
 岩田 宗代 先生

千年以上前、天満宮社頭の浜より神銚流しに始まったと言われる大阪天神祭。日本三大祭の一つに数えられる大阪の風物詩でもある。神事は、七月二十四日早朝よりの宵宮に始まり、二十五日には本宮、陸渡御・舟渡御へと続く。その舟渡御の最初に神様に御茶を献上させて頂く大役、今年は大阪南青年部が御献茶のご奉仕をさせて頂きました。緊張の中にも一同の心が一つになり、厳肅にそして恙無くご奉仕させて頂けた事、誠に有難く感謝申し上げます。

その後、一同が相伴の衣服を頂戴し、美味しくホッと一息つかせて頂き、清々しい気持ちになった事を覚えていきます。

吉例の花火や花外楼のお弁当に、和やかな所々の笑い声が心地よく、安堵しました。

この日を迎えるに当たり、前々より様々のご準備をして頂いた青年部の皆様に心



より感謝申し上げます。そして、ご同船賜りました御来賓の皆様方に厚く御礼を申し上げます。

2018年度（平成30年）茶道教養講座予定表

回	月日	演題	講師
493	2月23日(金)	守る 破る 離れる 再考	国際伝統芸術研究会 会長 倉澤 行洋 先生
494	3月7日(水)	茶花について	今日庵 業 躰 先生
495	4月18日(水)	床柱について	イケダ数寄屋研究所 所長 池田 俊彦 先生
496	5月	大切なこと	大徳寺黄梅院 住職 小林 太玄 先生
497	6月	信長と名物狩り	裏千家学園講師 谷端 昭夫 先生
498	7月	茶会記の世界	茶道史家 神津 朝夫 先生
499	8月	木目と木取り	指物師 萩井 好齋 先生
500	9月2日(日)	第500回記念特別講演会	鵬雲斎千玄室大宗匠
501	10月	数寄とブリコラージュ	有斐斎弘道館 代表理事 太田 達 先生
502	11月	茶の湯の羽箒について	羽箒研究家 下坂 玉起 先生

(注) 第500回記念特別講演会は会員以外の皆様にも広くご案内する特別行事で、別途会費が必要です。

要 項

日時 毎回講師の都合により決定し、午後7時より8時30分までとする。

会場 大阪市内の公共施設

会費 年会費 大阪四青年部会員 4,000円 一般会員 6,000円
 臨時聴講(1回につき)青年部会員 1,000円 一般会員 2,000円

特別展覧
手にふれる楽茶碗鑑賞会
 楽美術館
 九月二十四日

京都市上京区の楽美術館にて、「手にふれる楽茶碗鑑賞会」を、午前二回午後二回のグループに分かれて体験させて頂きました。樂焼の特徴・制作過程が詳しく解説されたビデオを拝見したのち、広間の茶室に移動しました。まずは四代一人の黒樂平

茶碗「暁天」を、そして次に、当代作の焼貫黒樂茶碗「女媧」を、実際に手にとってゆっくり鑑賞させて頂きました。学芸員の方のご解説も大変勉強になりました。

美術館の夏季展「樂焼って何だろう？」の展示も拝見いたしました。



RAKU
 - ONE OF THE MOST TRADITIONAL JAPANESE CERAMICS -
 夏期展 樂焼って何だろう？
 2017 | 7/1 sat. - 9/24 sun.
WARE



お茶十菱
 茶道具
<http://www.rakuten.co.jp/jubishi/>
 〒578-0983 東大阪市吉田下島15番27号
 TEL 072-966-2119 FAX 072-966-9808

茶舗
吉川天宸洞
 〒541-0061
 大阪市中央区上本町西一丁目13-1
 TEL (06) 676-2141-2133

鵬雲斎宗匠御好
 濃茶 吉祥の昔
 薄茶 松吟の白



題字は鵬雲斎大宗匠筆
発行所
淡交会 大阪東支部
大阪東青年部
宝塚市山手台東 1-2-1-802
(向井方)
吉崎 宜子 方

ご挨拶

部長 北畑 博之



今期、大阪東青年部部長を務めております北畑博之でございます。
一年間の活動報告を無事にさせていただきますこと、心より感謝申し上げます。
歴代の部長が築かれてきた繋がりを大切にしながら、会員同士の親睦をさらに深めること、これからの青年部を担う会員を育成することを考えて活動してまいりました。

今年度は青年部として新春茶会以降、大きな行事はありませんでしたが、食博覧会や委員会行事などで様々なおもてなしを学ぶ機会がありました。

また、ブロック研修会、和歌山青年部五十年周年記念行事、近畿地区大会へ参加することで、会員各自の視識を上げ、さらなるステップアップのきっかけになる、そんな一年になったと思います。来年も青年部らしく、何事にも積極的に活動してまいりたいと存じます。
最後になりましたが、平素よりお世話になっております親先生や諸先輩方には来年度も引き続き、ご理解ご指導いただきますようお願い申し上げます。

今期のテーマ

「おもてなしとは何かを学び
次代に引き継いでいく」

新春茶会

二月二十六日(日)
生國魂神社内玉秀庵

今年度の新春茶会は濃茶席を男性会員、薄茶席を卒業する女性会員中心で担当しました。



全体会議

一月二十九日(日)
大阪キャッスルホテル錦城閣

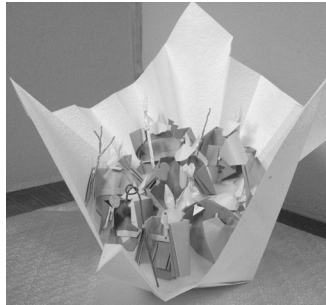
全体会議を行った後の新年例会では、美味しい食事を前に会話も弾みました。



食博覧会

四月三十日(日)
インテックス大阪

一度に多くのお客様をおもてなしする、良い経験ができました。



老人ホーム訪問

七月一日(土)
特別養護老人ホーム瑞光苑

夏祭りをテーマに、入居者の方々に配慮をしながら設えなど作成しました。



古帛紗づくり

九月十八日(月・祝)
(株)伴戸商店

伴戸恒夫先生が優しく教えてくださったので、裁縫が苦手でも作る事ができました。また、裂地についてのお話も聞くことができ、勉強になりました。



その他の行事報告

・合同総会
十一月二十六日(日)
リーガロイヤルNCB

祝ご卒業

東妻 芳恵さん
飯田 美和子さん
乾 宗花さん
河島 国男さん
久保 左京さん
神藤 佳浩さん
杉本 直子さん

竹元 薫さん
西村 裕美さん
萩原 美香さん
古川 和司さん
前中 依子さん
宮崎 悦郎さん
宮崎 由里子さん
青年部にご尽力いただき
ありがとうございました

平成 29・30 年度テーマ

とどけよう「和」の心!

～ひとりひとりが主人公であれ～



題字は鵬雲斎大宗匠筆

発行所

淡交会 大阪西支部
大阪西青年部

発行人

部長 中谷 憲正

ご挨拶

部長 中谷 憲正



本年度、『とどけよう「和」の心!』ひとりひとりが主人公であれ』をテーマとして活動させていただいております。その中で、九月に行われました近畿地区大会におきましては、御家元・ご宗家をはじめ、総本部の皆様、親支部・OBの皆様、各ブロック青年部の皆様、関係各位に多大なご支援ご指導を賜り心より感謝とお礼を申し上げます。行き届かないところも多々ありましたが、この経験を今後に活かすべく、大阪西青年部一同成長し続けて参る所存です。皆様方におかれましては、相変わりませぬご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。

近畿地区大会 決起集会

八月二十日(日)、味園に於いて近畿地区大会の決起集会を開催致しました。親支部役員の皆様・先生方、ご協力いただいたOBの皆様、他青年部の皆様、青年部会員、合わせて百二名が参加致しました。



濃茶席・薄茶席・点心席・青年部席・つどい・式典の概要説明の後、懇親会で親睦を深め、地区大会に向けて一致団結するための有意義な一日となりました。

第五十三回 近畿地区大会

九月二十九日(金)・三十日(土)、ホテルニューオータニ大阪を主会場に、第五十三回近畿地区大会が開催されました。大阪西支部が主管となり開催するのは平成八年以来です。



青年部席の趣向は「祭」。茶席には、天神祭の子供神輿と会員の名前を書いた提灯を飾りました。床にはこの日の為に御家元よりご染筆賜った扇面を掛け、釜は今年、興斎を襲名されましたOB角谷和彦さんの釜、筋紋橋鍔付を使わせて頂き、花火とねじり鉢巻きを模ったお菓子で一服差し上げました。

待合から祭の雰囲気を感じて頂けるように、法被・地下足袋姿でご案内し、実際の祭りで使用する大きな団扇を飾ったり、お囃子を流し、祭りの映像をご覧いただきました。



大勢のお客様にご来席頂き、大阪の祭りの楽しさを感じて頂けたと思います。この様な大会に参加できたことに青年部一同感謝し、皆様方に御礼申し上げます。



平成二十九年行事

一月二十九日
第一回例会

二月五日
新春茶会 豊国神社

四月二日
花見茶会 豊国神社 秀石庭

五月三日
食博覧会 インテックス大阪

六月十八日
第二回例会

八月二十日
近畿地区大会決起集会 味園

九月二十九・三十日
近畿地区大会 ホテルニューオータニ大阪

十月二十八日
生國魂神社献茶式 副席担当

十一月五日
国際交流茶会 まつばらテラス(輝)

十二月十日
総会・卒業茶会 芝苑

祝ご卒業 ~おめでとうございます~

今村 京子様
江口 英樹様
上林 宏充様
清水 久博様
高橋 康高様
谷口 暢子様
寺倉 真美様
林 勢津子様
大和めぐみ様
山本 正博様
若宮美奈子様



題字は鵬雲斎大宗匠筆

発行所

淡交会 大阪南支部

大阪南青年部

大阪府三島郡島本町広瀬 1-6-17

鐘ヶ江寿子 方

大阪南青年部テーマ

「問うて解く」

ご挨拶

部長 北野 嘉一



本年度大阪南青部部長を務めさせて頂いております。北野嘉一でございます。平素は南青年部活動にご高配を賜り心より感謝申し上げます。本年度は「問うて解く」をテーマに青年部活動を邁進しております。青年としてあるべき姿を想い描き他者のために自分をどう磨くのか、青年時期だからこそ、青年茶人だからこそできる自己研鑽だと思っております。このテーマを選んでおります。

山路ブロック長をはじめとする近畿第二ブロック役

員の皆様、また、長谷川会長をはじめとする四支部連合会役員の皆様には、当青年部より出向させて頂いているメンバーが大変お世話になっていることこの場をお借りして心より感謝申し上げます。

残り一年ではございますが従来同様のご高配並びにご支援を賜りますようお願い申し上げます。

祝ご卒業

- 奥野 博恵様
- 浄弘 浩子様
- 玉谷 章様
- 津和 邦明様
- 原田美和子様
- 松村まどか様
- 山本 義次様

おめでとうございます

行事報告

4月29日(日)
食博覧会 呈茶席
於：インテックス大阪

4年に一度開催される食博覧会・インテックス大阪内にて裏千家の呈茶席に参加させて頂きました。4月29日(土) 昭和の日が大阪南青年部の担当でした。いつもの茶会と違いお客様のはほとんどが、お茶の世界とは無縁の方々でした。親支部より、来て頂いた先生方のご指導の元、若さと、元氣と、笑顔でお越しになられたお客様にお茶の世界の一端を感じて頂けたと思います。とても、良い体験ができました。

杉本 光教

平成 29 年度行事

- 2月5日(日) 第一回全体会議と作陶体験
- 4月29日(土) 食博覧会 呈茶席
- 6月18日(日) みおつくし茶会
- 7月25日(火) 天神祭献茶船
- 8月6日(日) 大阪南青年部交流事業
- 9月21日(金) 住吉大社献茶式
- 11月4日(土) 七五三茶会
- 12月10日(日) 総会



片山 眞世

6月18日(日)
みおつくし茶会
於：坐摩神社

6月18日(日)、大阪南青年部茶会が「みをつくし」をテーマに坐摩神社にて行われました。海にちなんだ道具や季節を感じられる室内の装いを工夫し、お越し下さるお客様に一期一会を楽しんでいただけたいと思います。お越し下さった先生方も温かく励ましてくださいました。ありがとうございます。

7月25日(火)
天神祭献茶船
於：天神祭



天神祭の献茶船を今年度は大阪南青年部が担当いたしました。



～繁栄と永続に貢献する～

北野会計事務所

〒532-0011

大阪市淀川区西中島7-1-26-707

TEL: 06-6304-7857 FAX: 06-6304-8851

葉匠 千壽庵吉宗

大阪本店株式会社

大阪府吹田市穂波町 13-42

電話 06-6384-3981

平成30年度テーマ

芽吹き



題字は鵬雲斎大宗匠筆
発行所
淡交会 大阪北支部
大阪北青年部
大阪府大東市中垣内7-3-16
甘利 博子 方

ご挨拶
部長 山路晃誉



来年度も今年に引き続き大阪北青年部の部長を務めさせていただきます。山路晃誉です。どうぞよろしくお願いいたします。

- 平成29年度 行事**
- 3月26日 【子ども茶道教室】 (天理教大阪教務支庁)
 - 4月5日 【水無瀬神宮献茶式副席】 (水無瀬神宮)
 - 4月22日 【新入会員研修会】 (ハービスエント梅田 華中華)
 - 5月6, 7日 【食博 呈茶席】 (インテックス大阪)
 - 7月16日 【中間報告会】 (リア・ライブ)
 - 7月30日 【学生茶会】 (生國魂神社内 玉秀庵)
 - 8月20日 【会員手作り研修会】 (茶杓削り体験 高山竹林園)
 - 9月17日 【奉仕茶会】 (阪奈苑)
 - 10月22日 【秋の茶会】 (生國魂神社内 玉秀庵)
 - 12月17日 【定時総会】 (ホテルトラスティ心斎橋)

親先生、諸先輩方、関係者の皆さま、本年度一年間、私たち青年部活動にご尽力を賜り感謝申し上げます。さて、本年度は「開花」というテーマで活動を繰り広げてきました。これは、改めて個々の力を再確認し、新たな自分へチャレンジをするという想いを込めてテーマとさせていただきます。

各事業を企画し進めて行く中で、大変な時や失敗する事もありましたが、その中に楽しみや喜びを感じ、それぞれの立場で達成感、やりがいを感じながら進めてこられたのではないかと思います。



来年度のテーマは「芽吹き」とさせていただきます。新入会員の方にはまず青年部を楽しんでいただける機会を作る、まだ年数の浅い会員の方には、少し役割を与え達成感を感じられる場を、年数の長い会員の方には責任と人を育てる喜びを感じていただけるよう、そんな組織作りを目指して参りたいと思います。

そして、まだ入会をされていない方に「私も青年部で活動したい！」と思って頂けるような青年部を創って参ります。

親先生、諸先輩方、今後もお指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

最後に、これからの青年部を担う人材を引き続きご紹介頂きますよう宜しくお願いいたします。



水無瀬神宮献茶式副席



子ども茶道教室



子ども茶道教室に参加させていただきました。お茶席ではしっかり正座をして、真剣にお点前を見る姿や、小さい子の面倒をしっかりと見る姿に感動しました。

学生茶会の水屋のお手伝いに参加させていただきました。

皆でやり終えた後の達成感や嬉しかったことが残るお茶会であればいいなと思いました。



学生茶会

祝

ご卒業

松山 大祐さん
小田 貴子さん
河野 昌代さん
酒匂 みゆきさん
宮本 由淑さん
山添 雅世さん

色々お世話になり
ありがとうございました

茶筌の里である生駒市高山にて茶筌師の谷村丹後先生のご指導の下、茶杓作り体験が行われました。時間内で完成出来ませんでした。が、持ち帰って眺めていると未完成なものもそれと味わいかなと思え、今では愛着がわいております。

その後は工房へ伺い、茶筌作りの説明を受けながら実演を見学させていただきました。茶筌は消耗品とはいえ、使う人を想いながら作る丁寧な仕事にとっても感動しました。



茶杓削り体験

堺青年部 平成29年度 テーマ 「飛翔」～新しい一歩へ～



題字は鵬雲斎大宗匠筆

発行所

淡交会 堺支部

堺青年部

泉南郡熊取町つばさが丘西2-17-7
事務局 真鍋 春香 方

ご挨拶

堺青年部 会員一同

昨年、堺青年部は五十周年という喜ばしい節目を迎えることができました。心より感謝申し上げます。今年は五十一年目、目標は「飛翔」新しい一歩へ」です。

昨年の記念行事を通じて、これまで諸先輩方が築いてくださった歴史の重みを実感することができました。これからは更にその歴史に、私たちが新しい一歩を積み重ねていくことができすように精進して参りたいと存じます。どうぞこれからも、お導きを賜りますようよろしくお願い申し上げます。

昨年度 年末行事
十二月四日(日)
納会・卒業茶会

二〇一六年最後の行事として、納会、卒業茶会を行いました。一年の締めくくりとしてのお茶会は、経験したことを思い出しながら次の一年につないでゆく大切な時間でした。今年度で卒業される先輩方の卒業茶会は華やかながらもこれまでの経験がなせる空気をまとった素敵なお茶会でした。

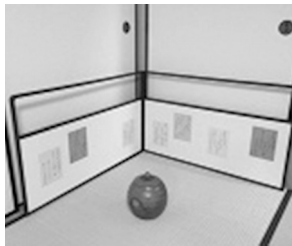
村田 紗基

三月二十五日(土)
初総会
於・さかい利晶の杜



初春を感じる風の中、堺利晶の杜にて初総会茶会に参加させていただきました。可愛らしい鶏を模した練り切りや、お野菜たっぶりのユニークなお弁当など女子会ならぬ女子茶会で、いつもの初総会とは違った楽しみ方ができました。

山本るり子



七月二日(日)
第二委員会行事
猫×七夕茶会
於・小さなお庭と猫の図書館
茶室 餘香庵



都会のビルの上に緑が広がる茶室で一服。見渡す限り、猫、ねこ、ネコグッズ。もちろん茶道具も猫目じりが下がりっぱなしでした。

鎌田 有衣

平成二十九年 行事

三月二十五日(土)
初総会
於・さかい利晶の杜

七月二日(日)
第二委員会行事
猫×七夕茶会
於・小さなお庭と猫の図書館

十月十四日(土)
堺まつり
利休のふるさと堺大茶会
於・南宗寺 客殿

十一月十一日(土)
第一委員会行事
桂窯でお茶碗作り・昼食会
於・桂窯 箱亭

祝ご卒業

- 新井麻紀子さん
 - 岩井利佳子さん
 - 野村 直美さん
 - 藤本 美香さん
 - 宮本 雅代さん
- 長い間青年部活動にご尽力くださり、ありがとうございました。

文政元年創業 茶と茶道具の店

松倉茶舗

本店

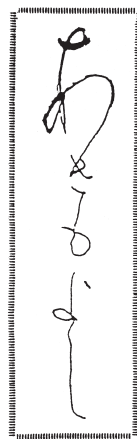
〒590-0946 堺市堺区熊野町東1丁2番22号
Tel. 072(238)6188 Fax. 072(222)2728
E-mail: chabowz0313@gmail.com



茶道具・華道具・美術工芸・記念品

株式会社 小森商店

直販部：〒590-0946 堺市堺区熊野町東3丁2-26
TEL.(072) 233-3530
FAX.(072) 221-6752
E-mail: komori1@muc.biglobe.ne.jp



ご挨拶
部長 大城 規史



2017
年9月3日
は多くの皆様の臨席

のもと、記念すべき和歌山青年部五十周年記念大会が開催できましたことを心より感謝御礼申し上げます。

当青年部は、昭和四十二年九月に茶道裏千家淡交会

和歌山支部(紀州)青年部として承認され、本年九月をもちまして創立五十周年を迎えることとなりました。五十周年という大きな節目を迎えられたのも、ひとえに、ご宗家の皆さま、総本部、親支部諸先輩のみならず、ご支援ご協力の賜物であり、重ねて深く感謝申し上げます。

この大きな節目の年である本年、私ども和歌山青年部は『千載一遇』出合いに感謝し和心かさねて未来へ』をスローガンに掲げさせていただきます。このスローガンにもありま

発行所
淡交会 和歌山支部
和歌山青年部
和歌山市井辺91-2
大城 規史 方

すように、千年に一度しかないような、大切な人と人との出合いの奇跡を喜び感謝するとともに、古来より日本人が大切に受け継いできた、茶道精神を、今度は私たちが和歌山青年部全員が心を一つにし、和の心を未来へ繋いでいくことを固くお約束申し上げます。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

初茶会

2017

年の初茶会は天候に恵まれ、青く晴れた空の下始まりました。

大黒天が天高く舞う風のお軸はそんな日に

ぴったりで、昔ながらの遊び道具がたくさん集まったお席となりました。毎年恒例の福引も百人一首で坊主めぐりならぬ美女めぐり。



先生たちの一喜一憂されている姿が印象的でした。

大中優里子

観梅茶会



二月十九日、この日梅は咲き頃を迎えることが出来、

田辺梅林にも春の訪れとなりました。朝から沢山の人が訪れ、ビニールハウスのお茶席も、一気に賑わいました。お子様も含め、お抹茶を初めてという方々に呈茶を楽しんで頂けたように思います。お抹茶おいしかったです。着物姿が良いです。お抹茶おいしかったです。着物姿が良いです。お抹茶おいしかったです。着物姿が良いです。



頂いたのが印象的でした。また今年も、嶮口先生の生徒さんにもお点前とお手伝い頂き、慌ただしかった一日を乗り切ることができました。最後は、毎年恒例の餅まきで豊穰を祈願するとともに祝梅祭となりました。

佐々木敏子

絵付け体験

四月十六日(日曜日)春の日差しが暖かな素晴らしい好天に恵まれ、白浜町の紀州葵窯にて青年部と家族・OBら35名の方々が参加し



て絵付け体験が行われました。寒川栖豊先生ご指導のもと、五つの

紀州てまりが

描かれた素焼きのお茶碗に一人、一碗ずつ絵付けをしていきました。先生によると、細かい図案の絵付けは大変難しいようで、予め用意いただいた様々な塗料を使い、焼き上がりの姿を想像しつつ皆が思い思いの色づけを行いました。細かい作業でも難しくなかったですが貴重な体験をさせていただきました。出来上がったお茶碗は9月の和歌山青年部設立五十周年で使用します。素晴らしいお茶碗が焼上がることを楽しみにしています。塩崎 京子

決り集會



五十周年行事

九月三日



(日)ホテルグランドヴィア和歌山にて、当

青年部五十周年記念行事に御家元をはじめ多くの方々をお招きし、盛大に開催することができました。

「千載一遇」をテーマに、これまでの縁に、また、これからの縁に感謝し、茶道を通じて地域に愛される存在になれるようメンバー一同邁進していく所存でございます。中谷 久生



新古茶道具商
松井
松井貴裕
TEL 0736-36-2755

自動車販売・新車・板金・修理
株式会社
大城商店
シーズファクトリー
〒640-8302
和歌山県和歌山市井辺91-2
TEL.073-476-4112

祝 卒業
吉備万里子様
たくさんのお出合いと経験をさせていただき、感謝の一言です。お世話になりました。
奥出 進也様
楽しく過ごさせていただき、ありがとうございました。



部長挨拶



南紀青年部部长

山口 優子

平素は南紀青年部の諸活動にご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

平成三十年

南紀支部・青年部は創立五十周年記念行事を開催するという記念の年です。

親支部とともに、私たち青年部は何をすることができの不安もありますが、皆さんの諸先輩方が築いてきた歴史と伝統を次世代に繋げていけるよう会員一同、心を一つにして精進してまいりたいと思います。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

南紀

発行所
淡交会 南紀支部
南紀青年部
三重県熊野市新鹿町 811-3
山口 優子 方



今回の同風では、会員が日々感じていることを記事でお伝えしたいと思います。会員さんには、「茶道について」という内容の原稿をお願いしました。

「お稽古」

谷口 尚子

私が本格的に茶道を習い始めてから、もう二十五年になります。週一回のお稽古は、本当に楽しみでした。初炭・濃茶・薄茶の順に先生からたくさんのお話を教えてもらいました。

私はお点前がもちろん好きですが、下準備がすごく好きで、季節ごとに組み合わせを変え、今日ほどのお道具にしようかなと考えながら準備をしています。でもなかなか難しいので、毎回よく似たと取り合わせになってしまいます。

そして、今では教えてもらう立場から、教える立場に変わり、人に教えることの難しさを痛感しております。これからも、今まで教えて頂いたことを大事にし、青年部での活動にも生かしていけるように、より一層稽古に取り組んでいきたいと思っております。



「日々思うこと」

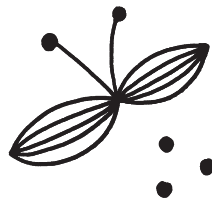
上 景子

青年部の人は現役世代です。ほとんどの方が仕事をもち、あるいは子育て等しながらお茶の勉強をしています。私もその一人で、仕事をしながら学んでいます。

お茶に関する時間をもっと確保したいなあと考えてもなかなかこれが難しいのが現状です。きっと仕事との両立、子育てや介護の両立に悩んでいる方が多いの

ではないかなと思います。でも、ただただお茶が好きなんで続けていきたい。みなさんも続けていってほしいなあと思います。長い人生の中で今は一時です。置かれている環境が変わるときがくるでしょう。仕事も子育ても終わるときがくるでしょう。でも、お茶の勉強に終わりはなく、生涯現役です。自分だけではないと励みに感じながら日々過ごしています。

一歩



おそらく今までにないことに挑戦してみました。「マーク作り」です。

平成三十年の五十周年を迎えるにあたり、何かに活用できたらということを考えてみました。

モチーフは蝶。八咫鳥、みかん、蟻、鯨、イルカなどいろいろなモチーフの案がでてきました。最終的には、凛とした蝶が

上昇しながら飛んでいるのをイメージしました。写真は速玉大社の御神木である榎の木です。マークの蝶の羽は榎の葉にしてみました。また三つの点は熊野三山です。



近畿圏の人は「熊野三山」「熊野古道」併せてよく聞く名称かなと思います。名前だけは知っていて、歴史は知らないという方も多くいるのではないのでしょうか。ここで歴史について簡単に紹介いたします。

「熊野三山について」

高木 泉

南紀青年部が位置する紀伊半島東南部には、「熊野三山」という霊場があります。これは本宮・新宮・那智という三つの霊場の総称であり、熊野本宮大社、熊野速玉大社、熊野那智大社と青岸渡寺という寺社がそれぞれあります。これらの神社の歴史は

古く、個別の自然崇拜に起源をもちますが、長い歴史の中で三社が主祭神を相互に勧請し「熊野三所権現」として信仰されるようになります。

平安時代、上皇（法皇）や貴族による熊野詣が行われるようになりました。とりわけ院政期には末法思想の高まりと相まって、浄土と見なされた熊野への御幸が盛んになります。やがて熊野詣は庶民へと広がりをみせ、人々が連なる様子から「蟻の熊野詣」という言葉も生まれました。

現在、「熊野古道」として人気のトレッキングコースも、元々は京都から熊野の霊場を結ぶものとして人々が踏みしめてきた道なのです。機会がありましたら、往時の人の営みに思いを馳せ、熊野三山を巡られてみてください。



* 速玉大社の巫女さんの頭には榎の葉がついています。

業務用乳製品卸・創作アイスクリーム

KIC 北畑商事株式会社

代表取締役社長 北畑 博之

〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町4-7-9
 (大阪東青年部) TEL 06-6621-5454 FAX 06-6621-2677

～ドクターズコスメ～
素肌に自信を・・・

MT[®]

SALON

プラザオーサカ店 三宅 耕平



大阪市淀川区新北野 1-9-15 ホテルプラザオーサカ 1階
 (大阪東青年部) TEL. 06-6885-1848

私たちは「和と誠実」の精神で社会に貢献します



中谷機工株式会社
代表取締役社長 中谷 憲正

〒661-0001 兵庫県尼崎市塚口本町 6-8-18 TEL:06-6421-3010 fax:06-4961-5606
 (大阪西青年部) <http://www.nakatani-grp.com/kiko/>

一点一点にこころを込めて。

Thank you for Cleaning

フランス屋

<http://www.franceya.co.jp/>

(大阪東青年部)

～繁栄と永続に貢献する～

北野会計事務所

〒532-0011
 大阪市淀川区西中島 7-1-26-707
 TEL: 06-6304-7857 FAX: 06-6304-8851
 (大阪南青年部)



ゼノ株式会社

～"Global Active Concierge"～

(大阪西青年部)

海苔は、日本の伝統美です。



株式会社 河幸海苔店

本社 大阪市浪速区日本橋東2-2-4
 電話: 06(6643)0565～7番
<http://www.kawako.co.jp>

(大阪北青年部)

菓匠 千寿庵吉宗

大阪本店株式会社

大阪府吹田市穂波町 13-42
 電話 06-6384-3981

(大阪南青年部)

夢と感動を

立志館ゼミナール

立志館ゼミナールは 南大阪を中心に展開する小学生から高校生までを対象とした総合学習塾です。

「わかるまで教える」という教育方針のもと 子供たちの夢と一緒に追いかけ 生徒一人ひとりの可能性をひろげています。

小中学部 小2～中3対象 泉北校 TEL.072-292-6363
中学入試部 小2～小6対象 梅本部校 TEL.072-292-0505
高校部 高1～高3対象 三国丘本部校 TEL.072-240-8855
個別指導部 小4～高3対象 泉ヶ丘駅前校 TEL.072-296-0100
THINK FUTURE 英語学院 小4～高3対象 三国丘校 TEL.072-240-7676

(堺青年部)

建設へのこだわりと、真心を持って

建設・土木総合請負

株式会社 天馬工務店

大阪市城東区中央1-13-19
 TEL 06-6939-4882 FAX 06-6939-4448

(大阪北青年部)

文政元年創業 茶と茶道具の店

松倉茶舗

本店
 〒590-0946 堺市堺区熊野町東1丁2番22号
 Tel. 072(238)6188 Fax. 072(222)2728
 E-mail: chabowz0313@gmail.com
 (堺青年部)



名代

深清鮎

堺市堺区
 電話堺(241)4593番

(堺青年部)



茶道具・華道具・美術工芸・記念品

株式会社 小森商店

直販部: 〒590-0946 堺市堺区熊野町東3丁2-26
 TEL.(072) 233-3530
 FAX.(072) 221-6752
 E-mail: komori1@muc.biglobe.ne.jp

(堺青年部)

茶道具・華道具・美術工芸・記念品

株式会社 小森商店

直販部: 〒590-0946 堺市堺区熊野町東3丁2-26
 TEL.(072) 233-3530
 FAX.(072) 221-6752
 E-mail: komori1@muc.biglobe.ne.jp

(堺青年部)

同風

機関紙命名 鵬雲斎大宗匠
 題字 揮毫 納屋宗淡宗匠
 発行所 茶道裏千家淡交会青年部
 近畿第二ブロック
 発行人 ブロック長 菅山 路 晃 登

近畿第二ブロック 交流事業 B B Q

平成二十九年七月九日
 (日) 四条畷にあるグリーンガーデンに於いて、ブロック交流事業としてBBQを開催いたしました。

会場に到着すると、まずは交流委員会が主体となり、暑い中参加して下さったメンバーに呈茶のおもてなしがありました。冷茶とお菓子で一息つきました。

それから、各自で呼んで欲しいニックネームを名札



に書いて貼り、くじ引きをして各テーブルに分かれました。ずっとBBQがしたいと言っていた山路ブロック



ク長の挨拶の後、早速、野菜収穫に行き、なすやトマト、モヒート用のミニトマトを収穫しました。



利休居士道歌

その道に入らんとする心こそ
 我身ながらの師匠なりけれ



中谷副ブロック長の乾杯の挨拶でBBQがスタート。美味しいお料理を食べ、お酒を飲みながら、和気藹々と歓談しました。

平成 29.30 年度近畿第二ブロック役員名簿			
役職名	氏名	支部	
顧問	市一弘	大阪南	東
	圭隆	大阪北	東
相談役	山野田本	大阪南	東
	池田廣小	大阪南	東
ブロック長	山路中	大阪北	東
	北出大	大阪南	東
副ブロック長	中山	大阪南	東
	北出大	大阪南	東
幹事長	中山	大阪南	東
	北出大	大阪南	東
副幹事長	中山	大阪南	東
	北出大	大阪南	東
ブロック委員	中山	大阪南	東
	北出大	大阪南	東
研修委員長	中山	大阪南	東
	北出大	大阪南	東
広報委員長	中山	大阪南	東
	北出大	大阪南	東
監事	中山	大阪南	東
	北出大	大阪南	東
研究員	中山	大阪南	東
	北出大	大阪南	東
広報員	中山	大阪南	東
	北出大	大阪南	東
交流員	中山	大阪南	東
	北出大	大阪南	東

近畿第二ブロック
HPへQRコード
でアクセス!

近畿第二ブロックHP



笑いが絶えない、とても
 有意義な時間を過ごしまし
 た。これからも協力し合っ
 て楽しく活動して行きたい
 と思います。

淡交テキスト

積古と茶会に役立つ
**実践
 取り合わせ
 のヒント**

■B6判 48頁(オールカラー)
 各巻定価: 本体 600円+税

【全12巻】毎月1巻ずつ順次刊行!
 歳時記・故事・物語や
 意匠・銘に関する知識
 を手軽に読める小さな
 一冊に詰めて、毎月お
 届けします。
 淡交社編集局/編

12月中旬刊行スタート
 定期購読
 お申し込み受付中!

〒603-8588 京都市北区堀川通鞍馬口上ル
 TEL075(432)5151 FAX075(432)5152

坐忘齋御家元御好
 極上御濃茶
 松花の昔
 清浄の白
 鵬雲斎大宗匠御好
 極上御濃茶
 慶知の昔
 喜雲
 瑞泉の白
 珠の白
 松柏

全国並びに関西茶師会第一賞
 自園茶 農林水産大臣賞 特別受賞
 宇治茶 京都府宇治市小倉町寺内66
 茶問屋 西河院 中京区西河院通御池ル
 電話 075-2320099
 伊勢丹内 ジェイアール京都伊勢丹B1
 高輪店 京都高島屋B1和菓子売場

宇治 小山園

www.marukyu-koyamaen.co.jp